

第5章 豊かな個性と人間性を育むまち

第1節 生涯にわたって学び続ける社会をつくる
主要な施策 市民の主体的な学習の推進 1 生涯学習活動の促進 2 生涯学習環境の充実

第5章第1節の4年間の事業費（単位：百万円）					
年度	24年度	25年度	26年度	27年度	合計
金額	102	112	100	100	414

【主な施策の主要事業】

主な施策	基本的な方向	主要事業	事業計画年度				事業内容等
			24	25	26	27	
市民の主体的な学習の推進	1 生涯学習活動の促進	市民生涯学習推進講座（家庭教育学級）					家庭での教育力向上のため、幼稚園児や小学生をもつ親が自主企画して行う子育てに関する学習会などを支援します。 学習会の開催回数：年55回を予定
		市民生涯学習推進講座（市民マイプラン講座）					団体やサークルなどが自主的に行う学習会を支援するために、講師への謝礼金を支援します。 実施講座数：年30回を予定
		市民生涯学習推進講座（登別ときめき大学）					だれもが学ぶことのできる単位制の市民大学として学習会を開催します。大学事務局が主催する「基礎コース」と各種団体が主催する「連携コース」による講座を自分のペースで受講することができます。
		第52回北海道社会教育研究大会事業					北海道社会教育研究大会を開催します。 （平成24年度開催市：登別市）
		婦人研修の家管理事業					婦人研修の家管理を指定管理者に委託し、計画的な施設補修を行います。 婦人研修の家箇所数：8箇所
		2 生涯学習環境の充実					
		公民館運営管理経費					直営公民館設置数：2箇所 利用件数：年約100件
		教育施設運営管理経費					市民会館、鷲別公民館、総合体育館、市営陸上競技場の運営管理について、指定管理者制度により委託し、更なる効率的な運営・管理を図ります。

主な 施策	基本 的な 方向	主要事業	事業計画年度				事業内容等
			24	25	26	27	
		鷺別公民館整備事業					老朽化の進む鷺別公民館について、計画的に整備します。
		生涯学習の推進					家庭、学校、団体等の相互連携を図り、生涯学習を推進します。
		図書館運営管理事業					図書館の運営管理を行います。 図書購入冊数：年5,500冊
		移動図書館運行業務委託事業					本の貸し出し、読書活動の推進を図るため、移動図書館車を民間委託し、サービス等の向上を図ります。
		図書・資料等購入費					図書の購入、貸出、管理に係る経費です。
		図書館改修工事					障がい者・高齢者のための図書館入口のバリアフリー化を行います。 図書館の防火・防災対策を実施します。
		図書館ネットワークサービス広域化事業					室蘭市・伊達市・登別市間で図書の貸出、返却ができるようになり図書館の広域利用が図られます。

第5章 豊かな個性と人間性を育むまち

第2節 学校・家庭・地域と連携し心豊かな人間性を育む	
主要な施策 子どもたちの生きる力を育む 1 確かな学力の向上 2 豊かな人間性の育成 3 たくましく生きるための健康や体力づくり 地域に根ざした魅力ある学校づくり 1 特色ある教育活動の推進 2 開かれた学校づくりの推進 3 教育環境の充実 青少年が健やかに地域で育つ環境づくり 1 地域との連携による青少年の健全育成	

第5章第2節の4年間の事業費（単位：百万円）					
年度	24年度	25年度	26年度	27年度	合計
金額	177	1,283	1,028	639	3,127

【主な施策の主要事業】

主な 施策	基本 的な 方向	主要事業	事業計画年度				事業内容等
			24	25	26	27	
		子どもたちの生きる力を育む					
		1 確かな学力の向上					
		教育課程の編成・実施・評価事業					子どもたちの確かな学力の向上や豊かな人間性の育成、たくましく生きるための健康や体力づくりなどの「生きる力」を育む特色ある教育課程の編成・実施・評価を進め、思考力・判断力・表現力・問題解決能力の育成に努めます。 対象学校数：13校
		校内研修の充実事業					研修資料の提示や研修内容の情報交換、指導主幹・胆振教育局指導主事等による学校訪問等を活用し各学校の校内研修充実に努めます。 対象学校数：13校
		指導方法の工夫改善事業					各学校において個に応じた指導の充実に努め、指導方法工夫改善加配等を活用しながら、チームティ칭ング等指導方法の工夫改善に努めます。 対象学校数：13校

主な 施策	基本 的な 方向	主要事業	事業計画年度				事業内容等
			24	25	26	27	
	2	豊かな人間性の育成					
		体験活動等特色ある教育活動の充実事業					学校教育全体を通して体験活動等を積極的に取り入れ、心の教育の充実に努めます。 対象学校数：13校
		道徳の授業改善事業					道徳の時間の全体計画、指導計画を作成し、指導案の検討など実践研究を進めます。 対象学校数：13校
		読書活動の推進事業					各学校の読書活動推進計画や学校図書館運営計画に基づき、読書活動の充実に努めます。 対象学校数：13校
		不登校・いじめ対策経費					教育相談・いじめ相談、不登校・いじめ等対策会議、保護者向けの広報紙の発行、保護者との懇談、教職員を対象とした研修会を実施します。
		スクールカウンセラー活動経費					小・中学校におけるいじめや不登校などの問題行動の対応について臨床心理士などの専門家を学校に配置し、児童・生徒へのカウンセリングに対応します。 相談件数：年150件を想定
			心の教室相談員活動経費				生徒等が悩み等を気軽に話せ、ストレスを和らげることのできる第3者的な存在となり得る者(相談員)を配置し、カウンセリング体制の充実を図ります。 相談員配置校数：5校
	3	たくましく生きるための健康や体力づくり					
		児童生徒健康診断等経費					児童・生徒の健康保持及び増進のため、法定検診項目を確実に実施するとともに、フッ化物洗口の実施により、児童・生徒のう歯の予防に努めます。 市内小中学校児童生徒数(平成24年4月1日)：3,700人
		学校給食センター改修工事					学校給食センターの老朽化した施設を補修するとともに、調理機器の更新及び場内の環境整備を行います。
学校給食用食缶の保温・保冷ケース購入事業						保冷・保温効果の高い専用ケースを購入します。 小学校：103クラス、中学校：54クラス	
		栄養士・栄養教諭との連携事業				栄養教諭による「食に関する指導」「食育」の充実を図ります。 対象学校数：13校	

主な 施策	基本 的な 方向	主要事業	事業計画年度				事業内容等
			24	25	26	27	
		学校医等表彰経費					市内の小中学校の児童・生徒等の健康増進と保健教育の振興に貢献した学校医、歯科医、薬剤師を表彰します。 表彰区分：10年以上・20年以上・30年以上
		中学校体育連盟助成金					スポーツを通して生徒の心身の健康を増進するとともに、学校間の親睦と交流を図るため、市内中学校の体育活動振興のために活動する中学校体育連盟に対し、その活動に必要な経費の一部を助成します。
		指導ボランティアの活用事業					体育教科での指導や特別活動、中学校部活動などで指導ボランティアを積極的に活用するほか、指導講習などを通して指導技術の向上に努めます。 対象学校数：13校
地域に根ざした魅力ある学校づくり							
1 特色ある教育活動の推進							
		外国青年招致事業					外国人英語市道助手(ALT)を活用し、外国語教育の充実を図ります。 外国人英語指導助手(ALT)の数：4人 授業実施校数：13校
		特色ある学校づくり推進経費					登別温泉入浴体験、総合的な学習の時間、生活科の実施の3事業を通し、各学校の特色ある学校づくりを推進します。
		スキー学習体験事業					地域の自然を活かし、地域に根ざした魅力ある学習活動を通して、豊かな人間性及び地域への愛着を育てます。また、冬のスポーツを体験する機会をつくり、冬期間の体力及び健康の維持増進を図ります。
		特別活動推進経費（小学校）					学級活動、児童会活動、クラブ活動、学校行事等の集団活動を通して、心身の調和のとれた発達と個性の伸長を図ります。また、協力してよりよい生活を築こうとする自主的、実践的な態度の育成を図ります。
		特別活動推進経費（中学校）					学級活動、生徒会活動、学校行事、部活動等の集団活動を通して、心身の調和のとれた発達と個性の伸長を図ります。また、協力してよりよい生活を築こうとする自主的、実践的な態度の育成を図ります。
		自然体験学習推進経費					登別市ネイチャーセンターふおれすと鉾山を活用し、宿泊学習や炊事遠足等の自然体験学習を実施します。
		小中学校情報教育推進事業費					各学校の情報機器の整備、情報通信網の構築・管理、ネットワーク機器の保守 パソコン台数(平成24年度)：小学校200台、中学校205台

主な 施策	基本 的な 方向	主要事業	事業計画年度				事業内容等
			24	25	26	27	
	2	開かれた学校づくりの推進					
		P T A 連合会助成金					市内の小・中学校と高等学校の P T A で構成する登別市 P T A 連合会の活動（研究大会、母親研修会、広報誌の発行など）に対し、助成金を交付します
		日本工学院北海道専門学校への広報支援事業					日本工学院専門学校の学生募集を広報支援します。
		P T A ・地域との連携促進事業					保護者、P T A、地域住民がボランティア等の協力や行事など学校教育活動への積極的な支援体制作りを進めます。 対象学校数：13校
		学習ボランティアの活用事業					各教科、特別活動、道徳、総合的な学習の時間において学習ボランティアの活用を促進します。 対象学校数：13校
	開かれた学校づくり推進事業					開かれた学校づくりを推進するため「学校公開日」を設け、保護者、地域住民が日常の学校教育活動への理解を深め、学校への支援を働きかけます。	
	3	教育環境の充実					
		児童生徒遠距離通学費補助金					登別市立小学校及び登別市立中学校に在学し、交通機関を利用して通学する児童生徒の保護者の経済的負担を軽減を図るため、補助金を交付します。
		スクールバス運行事業					児童・生徒の通学の安全を確保するため、送迎用バスの運行します。 札内町、来馬町に居住する児童・生徒を幌別小・中学校へ、カルルス町、上登別町、登別温泉町、中登別町に居住する児童・生徒を登別小・中学校へ
		小中学校暖房設備改修事業					小中学校の暖房設備を計画的に改修します。 整備対象学校数：小学校2校、中学校1校
教育施設水洗化整備事業						教育施設の既設浄化槽を解体撤去し、污水管および雑排水管を下水道へ接続をします。 整備対象：登別東旧管理職住宅	
教育施設解体事業					小中学校のプール解体・跡地整備、教職員住宅の解体・跡地整備します。		

主な 施策	基本 的な 方向	主要事業	事業計画年度				事業内容等
			24	25	26	27	
		教職員住宅整備事業					教員住宅の屋根、外壁の改修、塗装工事及び玄関引戸を取替えます。
		小中学校校舎改修事業					小中学校の校舎等の改修をします。 整備対象学校数：小学校 5 校、中学校 1 校
		小学校耐震診断等事業					耐震化優先度調査の結果を踏まえて、地震に対して倒壊等の危険性があると推定される学校施設について、耐震診断(2次診断)等を行い耐震性能を把握します。
		中学校耐震診断等事業					耐震化優先度調査の結果を踏まえて、地震に対して倒壊等の危険性があると推定される学校施設について、耐震診断(2次診断)等を行い耐震性能を把握します。
		小学校周辺整備事業					老朽化した小学校校舎周辺の整備を計画的に進めます。 整備対象学校数：小学校 6 校
		中学校周辺整備事業					老朽化した中学校校舎周辺の整備を計画的に進めます。 整備対象学校数：中学校 1 校
		中学校耐震化改修事業					耐震診断(2次診断)の結果を踏まえて、地震に対して倒壊等の危険性があると推定される建物について耐震補強や改築などにより学校施設の耐震化を図ると共に、併せて施設の内外部の改修をします。
		小学校屋根・外壁改修事業					小学校の校舎、屋体の屋根や外壁の老朽化に伴い、屋根や外壁改修等を行います。 整備対象学校数：小学校 8 校
		中学校屋根・外壁改修事業					中学校の校舎、屋体の屋根や外壁の老朽化に伴い、屋根や外壁改修等を行います。 整備対象学校数：中学校 5 校
		小学校耐震化改修事業					耐震診断(2次診断)の結果を踏まえて、地震に対して倒壊等の危険性があると推定される建物について耐震補強や改築などにより学校施設の耐震化を図ると共に、併せて施設の内外部の改修をします。
		中学校便所洋式化事業					既存和式便器を洋式便器に取替えると共に暖房便座を設置します。また、車いす対応便所を設置します。

主な 施策	基本 的な 方向	主要事業	事業計画年度				事業内容等
			24	25	26	27	
		登別市特別支援教育振興協議会交流学習事業補助金					心身に障がいのある児童生徒の能力と個性を最大限に伸ばし、将来社会人としての自立と参加を目指すため、特別支援教育指導内容の研究と実践を図ります。交流学習回数：年8回予定
		特別支援教育就学奨励費（小学校）					特別支援学級に就学している児童の保護者の経済的負担を軽減するため、就学に必要な費用を援助します。対象者数：年40人を予定
		特別支援教育就学奨励費（中学校）					特別支援学級に就学している生徒の保護者の経済的負担を軽減するため、就学に必要な費用を援助します。対象者数：年20人を予定
		特別支援教育推進経費（小学校）					心身に障がいのある児童に対し、その状態、能力、特性に応じた適切な教育の場の確保に係る経費です。特別支援学級数：17学級を予定
		特別支援教育推進経費（中学校）					心身に障がいのある生徒に対し、その状態、能力、特性に応じた適切な教育の場の確保に係る経費です。特別支援学級数：8学級を予定
		言語障害通級指導教室運営経費					言語治療を必要とする幼児・児童を対象にことばの教室を開設し、言語障がい児教育の充実・伸展を図ります。
		登別市教育研究会運営事業費補助金					教職員の職務遂行上必要な専門性の維持向上を図るため、各部会活動や研修会を行っている登別市教育研究会に対して、活動に要する経費の一部を補助します。
		教育実践研究奨励事業					市内小・中学校の教育レベルを高めるため、実践奨励校ごとに研究主題を定め、その成果を公開研究会で発表など行います。

主な 施策	基本 的な 方向	主要事業	事業計画年度				事業内容等
			24	25	26	27	
		青少年が健やかに地域で育つ環境づくり					
		1 地域との連携による青少年の健全育成					
		少年の主張大会					中学生が、自分の体験や日ごろ感じていることなどを発表します。 少年の主張者数：年12人を予定（各校代表2名）
		青少年育成指導経費					青少年非行の未然防止を図り、青少年が健やかに育つ環境を構築するとともに、登別市の担い手として模範となる青少年の健全育成を図ります。 青少年表彰の実施、青少年センターによる巡回活動、広報活動等
		成人祭					実行委員会を立ち上げて会場や式典内容の検討・準備を進め、成人祭を実施します。
		子ども会活動振興助成金					登別市子ども会育成連絡協議会が開催する『こいのぼりマラソン大会』や『かるた大会』などの活動を支援します。 子ども会加入者：2,500人を予定
		登別市学校支援地域本部事業					地域の事情に精通した住民の協力を得て、地域の教育資源（人・モノ）を把握し、掘り起こしていくことにより学校が地域の特色を生かした教育活動を推進します。

第5章 豊かな個性と人間性を育むまち

第3節 市民の個性ある文化活動と文化を育む

主要な施策

市民の文化・芸術活動の育成・支援

- 1 市民文化活動の活性化
- 2 文化活動を担う人づくり

文化の保存・継承

- 1 歴史の伝承と活用
- 2 アイヌ文化の振興

第5章第3節の4年間の事業費（単位：百万円）

年度	24年度	25年度	26年度	27年度	合計
金額	12	80	42	9	143

【主な施策の主要事業】

主な 施策	基本 的な 方向	主要事業	事業計画年度				事業内容等
			24	25	26	27	
		市民の文化・芸術活動の育成・支援					
		1 市民文化活動の活性化					
		登別市文化振興助成金					『市民文化祭』や『胆振芸術祭』『文化表彰』などを実施している登別市文化協会の活動を支援します。 登別文化協会加盟団体：32団体
		市民会館改修事業					老朽化した市民会館の施設の改修等を行います。
		2 文化活動を担う人づくり					
		児童・生徒文化振興助成金					市内の小・中学校、高等学校に在籍する児童生徒が、全道・全国大会に出場する際に、保護者の負担を軽減するため、経費の一部を助成します。
		三市合同文化事業負担金					登別市・室蘭市・伊達市の3市合同で舞台芸術鑑賞の機会を提供します。 文化事業の開催回数：年1回を予定

主な 施策	基本 的な 方向	主要事業	事業計画年度				事業内容等
			24	25	26	27	
		文化の保存・継承					
		1 歴史の伝承と活用					
		郷土資料館運営管理経費					郷土資料館の運営管理経費です。 開館日数：年295日を予定 入場者数：年3,500人を予定
		文化伝承館運営管理経費					文化伝承館の運営管理経費です。 開館日数：年295日を予定 入場者数：年900人を予定
		郷土資料館整備事業					郷土資料館に収蔵庫を設置します。
		文化財保護経費					市民に対する指定文化財等の周知、文化財の保護活動、活用等を実施します。 登別市指定文化財数：7件
		のぼりべつ文化交流館運営管理経費					埋蔵文化財の収集と保管及び展示、資料に関する説明・助言・指導の実施、資料に関する調査研究を行うとともに、埋蔵文化財に関する体験学習会の開催や講習会、研究会の開催、さらには交流施設として貸館施設に供しています。
		のぼりべつ文化交流館整備事業					老朽化したのぼりべつ文化交流館の施設の改修等を行います。
		市民が記憶する歴史収集事業					文字に記録されていない町の記憶を聞き取り調査によって記録します。
		2 アイヌ文化の振興					
		アイヌ文化講座経費					アイヌ住民の生活の安定と社会的、経済的向上を図るとともに、地域の方にアイヌ伝統文化を理解していただくために講座を開催します。 アイヌ刺しゅう・トマ織り教室の開催回数：年10回を予定
		アイヌ民族文化祭補助金					アイヌ民族の社会的地位の向上と文化の保存や伝承、普及、発展を図るため、北海道アイヌ協会が行っている事業を支援します。 参加者延人数：400人を予定
		アイヌ文化普及啓発事業補助金					アイヌ民族の社会的地位の向上と文化の保存や伝承、普及、発展を図るため、北海道アイヌ協会登別支部が行っている事業を支援します。 ホームページによるアイヌ文化等の啓発、アイヌ民族衣装展の開催等

第5章 豊かな個性と人間性を育むまち

第4節 スポーツを通じて健康で活力ある生活をめざす

主要な施策

- 生涯にわたるスポーツ活動の推進
 - 1 スポーツ・レクリエーション活動の推進
 - 2 健康・体力づくりの推進
 - 3 競技スポーツの推進
 - 4 施設整備の推進

第5章第4節の4年間の事業費（単位：百万円）

年度	24年度	25年度	26年度	27年度	合計
金額	85	70	93	43	291

【主な施策の主要事業】

主な 施策	基本 的な 方向	主要事業	事業計画年度				事業内容等
			24	25	26	27	
		生涯にわたるスポーツ活動の推進					
		1 スポーツ・レクリエーション活動の推進					
		青少年会館運営管理経費					青少年会館の運営管理経費です。 開館日数：359日を予定
		登別市体育協会助成金					スポーツ指導者の育成などを行う登別市体育協会の活動を支援し、スポーツの振興を図るため、助成金を交付します。 体育協会加盟チーム：159チーム
		2 健康・体力づくりの推進					
		生涯スポーツ振興及びスポーツ関連団体の育成事業					市民ラジオ体操会や体力テスト会、スポーツ団体などの指導者育成研修を行います。 市民ラジオ体操会参加者数：年300人を予定
		市民プール運営管理経費					市民プールの運営管理経費です。 利用者数：120,000人を予定
		市民プールバスパック業務委託事業					市民プールの利便性を高めるため、路線バス運賃とプール入館料をセットにしたバスパックを実施します。
		きらり健康ふれあいウォーキング					ウォーキング及びノルディックウォーキング講習会等を実施します。

主な 施策	基本 的な 方向	主要事業	事業計画年度				事業内容等
			24	25	26	27	
	3	競技スポーツの推進					
		登別市スポーツ少年団育成助成金					リーダー養成事業や競技別交流会などを行う登別市スポーツ少年団の活動を支援し、スポーツの振興を図るため、助成金を交付します。 少年団加盟単位団体数：20団体
		児童生徒スポーツ振興助成金					市内の小・中学校、高等学校の児童生徒や市内のスポーツ団体が、全国・全道大会に参加する際、参加者の負担軽減のため、経費の一部を助成します。
		スポーツ推進委員会経費					スポーツ推進委員会(委員：15人)によるラジオ体操会の指導、体力測定会、市民スポーツ・健康フェスティバルへの参画等の実施します。 事業実施回数(指導・派遣)：年20回を予定
		6市町スポーツ交流会事業費					西胆振6市町の小学生のスポーツ交流大会を実施します。
	4	施設整備の推進					
		陸上競技場整備事業					陸上競技場のトラック整備を行います。
		体育施設維持管理経費					体育施設の維持管理経費です。
		岡志別の森運動公園運営管理経費					岡志別の森運動公園の運営管理経費です。 年間利用者数：35,000人を予定
		登山道維持管理経費					カムイヌプリや来馬岳の登山道の笹刈りを年1回行います。
		総合体育館整備事業					道道拡幅に伴う駐車場等の外溝工事及び施設の修繕します。
		市民プール整備事業					老朽化した市民プールの機材等の更新します。
	学校開放事業					学校等の屋内運動場を学校教育に支障のない範囲で開放し、市民がスポーツを楽しむ場を提供します。 学校等屋内体育館施設：10施設	